

YAGI Rikako

八木莉可子



まっすぐな髪質は最近ではヘアオイルでちゃんとケアしています。



サラサラヘアはどうやってキープしてる？

まっすぐな髪質は、もともと母ゆずり。あまり何もしていませんでしたが、モデルの仕事をするようになってから、お風呂上りはヘアオイルでトリートメントするなどのケアをしています。



食べると幸せになる
大好物フードは？

母が作ってくれる豚のしょうが焼きです。タマネギがたっぷり入っている甘辛味で、母にしか出せない味。学校から帰ってきて、豚のしょうが焼きが出てくると嬉しくて踊っちゃうぐらい大好きなんです（笑）。



スタイルを維持するために
こだわっていることは？

ジムに行くより自宅でできるストレッチを中心にメンテナンスしています。中学まで新体操をやっていたので、体が硬くならないよう前屈や開脚などで柔軟性を保つようにケア。背筋を鍛えるためにブリッジもしています。

八木さんは現在、高校生ですが、今日も撮影のために自宅のある滋賀から東京へ来たとか。

今朝、新幹線で来ました！今、京都に住んでいるんですけど、生まれてから関西から出たことがなくて、お仕事をするように初めて東京に来たんです。今は、学校生活を楽しんで、週末に東京に来てお仕事をすることが多いです。

部活は何をしているんですか？
書道部です。書道は小学生のころから習っていて、今ですと続けているんです。実は小学生に教えられる免許を持っています。

それはすごい！字がキレイな女性は素敵ですよ。

ただ、毛筆だといいんですけど、ボールペンだと殴り書きになってしまっていて、母から「なんで書道部なのにそんなに字が汚いの？」って言われています(笑)。

高校の書道部というところ、大きな紙に文字を書くハフォーマンスをやったりするんですか？

学園祭のときはやります！でも紙が大きすぎて全体が見えにくく「何を書いているかわからない」って周りからツッコミが入ってしまっていて(笑)。部活仲間とはすごく仲が良くて、おもしろい話に笑いすぎてふられて文字が書けないくらい。

楽しそうですねー！ちなみに今、八木さんの学校で流行っているコスメや美容方法とかありますか？
「CANMAKE」のティントリップはすごく流行っています。持っていない子がいないくらい。テクスチャーも軽くて使いやすいし、唇がキレイに色づくから私も大好きです。そして安いのがうれしい！ほかに

も韓国コスメの「エチュードハウス」もみんな持っていますよ。

ブチプラは人気ですよ。ちなみに八木さん自身がスキンケアでこだわっていることは？

乾燥肌ですぐ荒れちゃうのでデリケートな肌でも使えるタイプスキンケアアシリーズを愛用しています。寝る前には美白効果のある保湿クリームもプラス。そして2日に1回は韓国コスメのパックをしています。最近は、美白や透明感という言葉に弱くて、いろいろなコスメを試しているところなんです。

コスメ好きの友達と情報交換をしたりしますか？

します！スキンケアやメイクだけでなく「あのボディソープよかったです」とかボディケアの情報も交換したり。最近では友達の日曜日に「LUSH」のボディケアギフトをプレゼントするのが流行っています。

八木さんは普段、どんなメイクをすることが多いですか？

実はほとんどメイクをしなくて。学校的时候はノーメイクなんですけど、お休みの日に遊びに行くときもBBクリームとリップぐらい。アイプロウもマスカラもアイラインもしないんです。でも、この春は「ツヤ感」のあるメイクしてみたい！だから今、勉強中なんです。

眉毛もそのままですか！八木さんといえば、キリッとした眉毛がすごく印象的ですよ。

お仕事をされるようになってからメイクさんや周りの方に眉毛を褒められるようになったんですけれど、それまで整えたことすらなかったんです。私の眉毛は父と祖父と形が同じ。八木家の男眉がなぜか私に遺伝したみたいで。

だからそんなに凛々しいんですね！カッコイイです。

身長も遺伝したいので、父が180cmあるんです。それで私も170cmまで伸びました。

八木家の男性のいいところを受け継いだんですね。そのスラリとした長身と細い手足をキープするのにこだわっていることがあれば教えてください。

私、もともとすごく筋肉質なタイプで、中学生のときにソフトテニスをしていただけあって、足に筋肉がつきやすいんです。そうするとふくらはぎがゴツゴツしてさきゅうの、リンパを流すようにこまめなケアは欠かせません。ポイントはその種類のマッサージを組み合わせることに。バスタイム中はリンパを流す用のグローブをはめて、ふくらはぎや太ももをつまんでほぐすように。お風呂からあがったら今度は別のグローブで優しくもみほぐしています。そのあとは素手でオイルマッサージして終了。今は書道部なので中学の頃よりは筋肉は減りましたが、毎日続けています。

日々のメンテナンスに励んでいるのはさすがです。そんな八木さんの今後のお仕事目標を教えてください！
日本だけでなく世界にも通用するモデルになることです。そして、モデルだけでなく面白いことにも挑戦してみたいという野望があります(笑)。関西人なのでお笑いやバラエティが大好きなんです。特にムロツヨシさんや佐藤三朗さんのような自然に笑いを生み出す俳優さんに憧れていて、いつか自分も演技で自然に笑いを提供できる女優になれたらいいな、と思っています。

Styling Note

★スタイリングノート

テーマは「スプリングデザインシャツワンピース」

春らしいライトブルーのシャツワンピースは袖にインパクトがあったり、ベルトでウエストをマークしたりドレープがキレイだったりデザイン性が目を引く一着。170cmの長身に手足の長い八木さんだからこそ着こなせるスタイルです。「実は去年からずっとシャツワンピースが欲しかったんですけど、なかなか“これ！”というものがなくて。だから、今日、衣装で用意していただいですごく嬉しい。一見、デザイン性が高くて着こなすのが難しそうだけれど、着るととてもカワイイ！色も軽やかで春っばいですね」(八木さん)

Profile

2001年7月7日、滋賀県生まれ。2015年モデルオーディションでグランプリを受賞。2016年以降ファッション誌『Seventeen』専属モデルを務める。そのほか、ボカリスエット、LUMINEなど話題のCMにも続々出演。今後期待されるモデルのひとりである。

構成・石倉沙織(本誌)
取材・文/中屋麻依子
デザイン/高橋佐和子(ピークス)
撮影/新田桂一(ota office)
スタイリング/丸山晃
ヘアメイク/赤松絵利(esper)

ワンピース56160円(マルケス アルメイダ/ミッドウエスト TEL/03-3463-6589)、その他すべてスタイリスト私物